明治34年2月18日第3種郵便物認可［日刊］

神奈川新聞 THE KANAGAWA

2023年［令和5年］
9月13日［水］
大安

©神奈川新聞社 29100号
〒231-8445 横浜市中区太田町2-23
総合受付 045-227-1111［1カ月3500円・1部140円］

生前対策から相続税申告まで相続の専門家集団としてサポートします。
全14拠点(駅近)で 安心の無料相談！
相談24,000円(税込)！ 相続税申告 7,500円(税抜)！
ランドマーク税理士法人グループ
お問い合わせ フリーダイヤル 0120-48-7271

きょうの紙面

朝鮮人虐殺で写真展「忘却に抗いたい」 19

関東大震災直後の朝鮮人虐殺に向き合おうと写真家の長谷川唯さんが写真展を開いている。「今も差別は続いている。忘却に抗(あらが)いたい」と力を込める。

猪木さん一周忌法要 16

国会召集、野党側が敗訴 18
育児中の柔軟な働き方支援 8
富士山登山シーズンが終了 16
リビア洪水、死者数千人か 3

総合 2・3
スポーツ 4・5
読者 7
経済・商況 8～10
TV解説・小説 13
地域 14～16
社会 17～19

論説・特報 ▶11

「官房長官発言はうそ」専門家が指摘

語る

関東大震災時の朝鮮人虐殺を巡り「政府内に記録なし」とした官房長官発言について、専門家は「うそだ」と指摘する。

県立障害者施設 3園を民間移譲検討

中井 やまゆり園 独法運営視野に

県立障害者施設7カ所の今後の在り方に関し、黒岩祐治知事は12日、3カ所を民間移譲する方向で検討していることを明らかにした。利用者への虐待事案が明らかになり、本年度から「当事者目線の障害福祉」を実践する行動計画に基づいて再生策に取り組む「中井やまゆり園」(中井町)は、県立を維持した上で地方独立行政法人による運営手法を探る。県議会や利用者、家族らとの議論を踏まえ、年内をめどに「方向性ビジョン」をまとめる方針。(大槻 和久)

同日の県議会本会議で、自民党の高橋栄一郎氏の代表質問に答えた。

民間移譲を検討する3施設は、県直営の「さがみ緑風園」(相模原市南区)、ともに指定管理で運営されている「厚木精華園」(厚木市)、「三浦しらとり園」(横須賀市)。

知事は県立施設に求められる役割に関し、当事者目線の支援を早期に確立し、民間施設にも広げる使命を強調。「施設をフィールドに、科学的な根拠に基づく『当事者目線の支援』を確立する研究や、そうした支援を実践できる人材育成に転換すべきだ」と訴えた。

福祉に関する研究や人材育成は「採算性が低く、民間での実施は困難」とし、県立で実践する必要性を指摘。「これまでの取り組みや実績、地域資源が豊富な立地を生かせる施設を県立として継続し、それ以外は民間移譲の方向で整理を進めている」とした。

行動計画に基づき、先行して「当事者目線の障害福祉」の実践に取り組む中井やまゆり園は「県立としての継続がふさわしい」と答弁。熟行体制に関しては「柔軟な予算執行や人材確保などが期待できる地方独立行政法人による運営が望ましい」と述べ、県直営からの転換を視野に入れる。

当事者目線の障害福祉を進めるための地方独立行政法人の設置は、知事が今春の知事選で掲げた公約の一つ。

知事は指定管理で運営する「愛名やまゆり園」(厚木市)も「立地を生かした地域生活移行の実践など、

河野デジ相 留任

上川外務、加藤鮎こども相

内閣改造

岸田文雄首相(自民党総裁)は13日実施の内閣改造・党役員人事で、重要閣僚の外相に上川陽子元法相(70)を充て、衆院当選3回の加藤鮎子氏(44)をこども政策担当相に、参院当選2回の自見英子内閣府政務官(47)を地方創生担当相に抜てきする方針を固めた。女性閣僚は過去最多に並ぶ5人。マイナンバー総点検を進める河野太郎デジタル相(60)、東京電力福島第1原発の処理水放出を担当する西村康稔経済産業相(60)は留任させる。政権幹部が12日、明らかにした。

＝関連記事2面に

防衛相に木原稔元首相補佐官(54)、厚生労働相に武見敬三元厚労副大臣(71)を起用する。

女性閣僚は2001年の小泉内閣、14年の第2次安倍改造内閣で5人だった。土屋品子元厚労副大臣(71)を復興相に登用し、高市早苗経済安全保障担当相(62)は続投させる。女性外相は田中真紀子、川口順子両氏に続く3人目。加藤氏の父は加藤紘一元幹事長。

首相は人事を機に政権浮揚を図る。13日午前に自民党臨時総務会で新役員を決定。閣僚名簿が午後発表され、皇居での認証式を経て、第2次岸田再改造内閣が発足する。

首相は12日午前の党役員会で「政府、自民党の総力を挙げ、先送りできない課題に取り組むため人事を行う」と強調。役員会と総務会で一任を取り付けた。公明党の山口那津男代表と会談し、人事方針を確認した。

最大派閥安倍派の松野博一官房長官(61)、麻生太郎副総裁に近い鈴木俊一財務相(70)は続投させる。再入閣の新藤義孝元総務相(65)は経済再生担当相。公明の斉藤鉄夫国土交通相(71)は留任とする。

初入閣は自民党の鈴木淳司元総務副大臣(65)の総務相、小泉龍司衆院議員(70)の法相、盛山正仁元法務副大臣(69)の文部科学相、宮下一郎元財務副大臣(65)の農相、伊藤信太郎元外務副大臣(70)の環境相、松村祥史元経産副大臣(59)の国家公安委員長。

木原誠二、磯崎仁彦両官房副長官は、同じ岸田派の村井英樹首相補佐官(43)、森屋宏元総務政務官(66)に代える。首相最側近の木原氏は、妻が元夫死亡を巡り警視庁に事情を聴かれたと報じられた。

自民党役員人事では、選対委員長に茂木派の小渕優子組織運動本部長(49)を起用するなど党四役の顔触れが固まった。

きょうの天気

のち　一時・時々

北の風後南の風、晴れ時々くもり
最小湿度50%、海上最大風速6㍍＝横浜

	6時	12	18	24	最高気温	最低気温	降水確率
横浜					31	23	20
横須賀					31	23	20
鎌倉					31	23	20
相模原					32	21	20
厚木					32	21	20
小田原					31	21	20
東京					33	23	20

洗濯指数［横浜］［よく乾く］

熱中症予防情報［横浜］［厳重警戒］

週間予報　下段大字：最高気温／細字：最低気温

	きょう	あす	15(金)	16(土)	17(日)	18(月)	19(火)
横浜	31/23	33/24	33/25	33/25	33/26	33/26	33/26
降水確率	20%	20%	40%	20%	20%	20%	20%
東京	33/23	34/24	33/25	34/25	34/25	34/25	33/24

各地の天気はテレビ面をご覧ください。